

資格サポートコーナー ～資格対策講座のご案内～

大阪工業大学では、資格取得・進路支援を行う課外講座として、**2024年度開講予定講座 一覧**  
 学生のやる気を伸ばし、将来へのビジョンを明確にする  
 様々な講座を開講しています。

今年の4月で資格サポートコーナーは13年目を迎えます。2023年度は昨年度に引き続き、課外講座はeラーニングを中心に実施しましたが、動画視聴だけでなく、一部フォローアップを目的とする対面授業をブレンドした受講形態に変更した講座を追加し、年間で延べ300名が課外講座を受講しました。受講生の半数以上を占めたのが、1年次・2年次であり、「自分は何をしたいのか」「どのような分野で、今後どのようにして活躍したいのか」という将来へのビジョンを見据えた大学生活を過ごしたいという積極的な資格取得への意識を大きく感じられた1年となりました。

大学生の4年間は学ぶことも多く、あっという間に経過してしまいます。3年次で就職活動が始まってから資格の取得を意識し始めるのではなく、しっかりと自分のキャリアプランを立て、それに向けた計画的な学習が事前にできるよう共に考え、それらを確実に証明する為の手段として、また学生一人ひとりのやる気を伸ばすきっかけとして、専門的な知識を活かせる幅広いラインナップをご用意し、それぞれの学生の意向に沿った資格の取得を薦めています。資格取得までの過程においてはもちろん、その後の更なるステップアップまで、専任のスタッフが全力で学生の皆さまをサポートいたします。また梅田・天王寺の学外スクールと連携し、受講可能なラインナップが拡充しております。詳しくは資格・公務員対策講座ガイドをご確認ください。学外スクール「資格とキャリアのスクールnoa」にて大阪工業大学在学学生価格で受講いただけます。今後のご子息・ご息女のご活躍のため、資格に向けての取り組みにご支援を賜りますようお願い申し上げます。

一部の資格対策講座は、**本学の卒業生ならびに  
 在学生・卒業生のご家族も在学料金を受講いただけます。  
 皆さまの更なるスキル向上、自己啓発の機会としても是非ご活用ください。**

受講生の声 国家試験 ITパスポート試験 合格

■ITパスポート試験講座 受講  
 大阪工業大学 工学部 電子情報システム工学科2年次(受講時2年次) **O.Tさん**

私がこの資格に挑戦した理由は、ITに関する最低限の知識やモラルを学び、現在志望しているIT企業で働く際に活かしたいと思ったからです。講座の実施形態はオンライン型だったので、夏休みの長期休暇を利用して計画的に学習を進めていました。主に動画学習が中心だったので、1日に受講する動画を5個まで決めて詰め込みすぎないようにし、学習時間に余裕のある日は前日の復習にあてて知識を定着させることを意識していました。資格講座を受講したことで、ITに関する基本的な知識を習得することができたので、今後はITパスポート試験のひたすら上の資格である「基本情報技術者試験」の合格を目指して、エンジニアとしての能力を身につけていきたいです。

お問い合わせ先 資格サポートコーナー 06-6967-9811(大宮直通)  
 大宮キャンパス:5号館1階 梅田キャンパス:6階 枚方キャンパス:1号館1階

2024年度 教育センターのご案内 教育センターでは、学びに関する悩みの解決をサポートしています。

大学教育は、高等学校までに定められた知識や能力を身に付けていることを前提に、学生の自主性、自律した学修を基本として進めます。

しかし、大学入学直後は、これまでの受動的な教育・学習から能動的な学修への切り替わりに戸惑う学生や、「高校で物理を学習する機会がなかった」「数学に苦手分野がある」「数学・物理の基礎をしっかりと勉強しておきたい」などの悩みを抱える学生が多くなります。

そのような学生のために、教育センターでは、個別の学習相談の実施や、数学・物理系科目の知識の定着をはかる基礎力向上講座を開講し、専属教員や先輩学生が学生の学びを徹底的にサポートしています。

気軽に相談できる環境を整えていますので、授業で困ったことや不安なことがあれば教育センターを訪ねてください。

■教育センターについて ※大宮:大宮キャンパス、梅田:梅田キャンパス、枚方:枚方キャンパス

開室曜日	(大宮)月～金曜日 (梅田)月～金曜日 (枚方)月・火・木・金曜日 ※曜日・時期によって開室時間が異なります。教育センター内の掲示、HP、ポータルサイトで確認してください。
場所	(大宮)大宮5号館1階(シェアスタ内) (梅田)梅田6階(ラーニング・コモンズ内) (枚方)枚方1号館4階(ラーニング・コモンズ内)
教育センター所属教員	(大宮)数学担当:堂之本 篤弘、中田 裕省/物理担当:吉田 福蔵、岡村 多加志、平野 裕一、檀上 慎二 (梅田)数学・物理担当:尾形 健一、物理・電気基礎担当:吉田 福蔵 (枚方)数学担当:岩崎 判二/物理担当:安達 照
実施概要	①個別学習相談 あらかじめ設定された時間を利用して、個別に数学・物理・英語系授業科目の課題や個別の質問などの個人指導・学習相談を行っています。学生個々の習熟度に合わせた指導を受けることができます。グループでの相談にも応じます。 ②基礎力向上講座 数学・物理系の正課授業科目と連携し、高等学校の復習から授業の内容に沿った演習などを盛り込み、知識を定着させる講座です。 ③応用力向上講座 将来、大学院への進学を目指している学生、すでに大学院進学が決まっている学生を対象とした数学・物理の応用力を養う講座です。 ④夏期集中パワーアップ講座 夏期休業期間を利用して、数学・物理科目の高等学校の復習から後期授業の予習までを盛り込んだ基礎学力を強化する講座です。 ※キャンパスごとに講座名・内容が異なりますので、詳細はポータルサイトを通じてお知らせします。
申込方法	①個別学習相談 直接センターにお越しください。 ※担当教員の待機表、基礎力向上講座の時間割は教育センター内の掲示またはHPにて確認してください。 ※枚方の教育センターでは、1号館1階エントランスでも個別学習相談に応じています。 ②基礎力向上講座 ③応用力向上講座 直接指定の教室へ行ってください。申込みの必要はありません。 ④夏期集中パワーアップ講座 所定のWebフォームから申込を受け付けます。 詳細については6～7月頃に、ポータルサイト等を通じてお知らせします。



お問い合わせ先 【大宮】教務課:06-6954-4083 【梅田】ロボティクス&デザイン工学部事務室:06-6147-6830 【枚方】情報科学部事務室:072-866-5301

# OSAKA INSTITUTE OF TECHNOLOGY

## 大阪工業大学後援会 会報誌

後援会でスーパーボールすくいを出店(城北祭)



城北祭

茶屋町祭

北山祭



後援会会報

Vol. 73

2024MARCH

2023年10月～11月にかけて、大宮キャンパスでは第75回城北祭が、梅田キャンパスでは第7回茶屋町祭が、枚方キャンパスでは第26回北山祭がそれぞれ開催されました。城北祭においては後援会でスーパーボールすくいを出店し、多くの方々楽しんでいただきました。売上金については、令和6年能登半島地震災害義援金としてその全額を寄付させていただきました。また、学生団体の各種展示内容について、後援会の役員・委員で審査を行い、優秀団体にはそれぞれ後援会長賞を呈呈しました。

CONTENTS

- |  |  |
|--|--|
| 2 後援会会長挨拶 奥谷 華 「新たな門出にあたり」<br>学生対象の「安否確認システム」について            | 11 2023年度主な就職先(学部)                                 |
| 3 学長挨拶 井上 晋 「ご子息・ご息女の門出を祝して」<br>学位記授与式と入学宣誓式のご案内             | 12 学部ニュース(工学部)<br>大学院進学について                        |
| 4 2023年度教育懇談会に参加して   | 13 学部ニュース(ロボティクス&デザイン工学部)<br>大学院進学について             |
| 6 2024年度定期総会と教育懇談会のご案内<br>2023年度退任役員から                       | 14 学部ニュース(情報科学部)<br>大学院進学について                      |
| 7 就職活動本番突入!  | 15 学部ニュース(知的財産学部)<br>知的財産学部の紹介～時代が求める「知的財産人材の育成」   |
| 8 特集 大阪工業大学 正課インターンシップに参加しました。<br>～これからのショウカツはインターンシップが大切です～ | 16 キャンパストピックス<br>資格サポートコーナー～資格対策講座のご案内～、教育センターのご案内 |
| 10 2023年度主な就職先(大学院)  |  |

発行

大阪工業大学 後援会  
 〒535-8585 大阪市旭区大宮5-16-1  
 大阪工業大学 学長室庶務課内  
 ☎ 06-6954-4097  
 ✉ OIT.Koenkai@joshu.ac.jp  
 後援会ホームページ  
<https://www.oit.ac.jp/japanese/kouen/>





大阪工業大学後援会 会長  
奥谷 華

### 新たな門出にあたり

卒業生・修了生の保護者の皆さま、このたびはご子息・ご息女のご卒業・ご修了おめでとうございます。長いコロナ禍に於いて、教職員の皆さまから安心して学業を継続できる配慮と、きめ細やかなご指導を戴きました。また、後援会の皆さまのご協力を得て輝かしい日を迎えることとなり感謝申し上げます。

卒業生の皆さまは期待と不安を抱きながら社会への一歩を踏み出されることと思います。社会には大阪工業大学に関連する物や人が溢れていることに敬意を表し、ご紹介させていただきます。大阪工業大学のルーツである関西工学専修学校の初代校長である片岡安先生が設計された建造物のなかで、重要文化財として現存する大阪市中央公会堂と福岡市赤煉瓦文化館があります。他にも多くの先生方の携わった物が社会に遺されています。

先日、卒業生のお話を伺う機会があったのですが、「仕事で多くの会社の方々と共に協力し合う機会がありました。そんな時、必ずと言っていいほど、大阪工業大学卒業生の方がいらしゃったことに感激しました。先輩方からのアドバイスのおかげで、いい結果を残すことができ、大阪工業大学の卒業生としての誇りが高まりました」と目を輝かせて話してくださいました。社会に出ると戸惑うこともあるか

と思いますが、一人で悩むことなく多くの方々と交流を通じて困難を乗り越えてください。そして母校を訪れたい気持ちになった時は、ぜひ大学のホームページにアクセスしてください。先生方や在学生の活躍するニュースが次々にアップされていることを知ると心強く思えることでしょう。

皆さまが著名人の座右の銘として耳にされたことがある「困難を乗り越えた先には、明るい未来がある」「雲の外には、青空が広がっている」という意味の『雲外蒼天(うんがいそくてん)』という言葉。私も好きなこの言葉を何かの時に思い出し、大きな花を開花させてくださることを願っております。

大阪工業大学の教育と学修の理念の中でうたわれている「品性と気概にあふれた人間力豊かな人材」とは「大工大クラフトマンシップ」を修得した優秀な人であると言えます。自信と誇りを持ち、大学で学んだことを生かして社会人としてイキイキとスタートしてください。後援会一同、卒業・修了される皆さまに心からエールを送り続けたいと思います。

結びに、後援会の皆さま、後援会活動へのご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。大阪工業大学の益々の発展と皆さまのご健康とご多幸を祈念申し上げます。



大阪工業大学 学長  
井上 晋

### ご子息・ご息女の門出を祝して

保護者の皆さま、ご子息・ご息女のご卒業・ご修了、誠にありがとうございます。様々な経験と努力を積み重ねてこの晴れの日を迎えられ、学位記を手になされたご子息・ご息女に対し、お祝いの言葉をお送りいたします。また、それを支えていただきました保護者の皆さまに厚くお礼申し上げますとともに、心からお喜び申し上げます。

さて、この度卒業を迎えられた学生諸君のほとんどは、新型コロナウイルスが蔓延し始め、緊急事態宣言が初めて発出された2020年4月に入学されたと思います。入学宣誓式やガイダンスも中止となり、右も左もわからない中、ゴールデンウィーク明けに開始されたオンライン授業に戸惑われた学生諸君も新入生・在学生を問わず数多くおられたことでしょう。教職員も手探りの中で始まった新学期でしたが、学生諸君はその困難を見事に乗り越え、さまざまな制約条件がある中で、勉学・研究や就職活動はもちろんのこと、プロジェクト活動や課外活動、学園祭など、様々な局面で大きな成果を出してくれました。その過程で経験したことや、それらを通じてできた教職員、知人・友人、先輩・後輩との繋がりを財産として社会へ羽ばたいていただきたいと思います。ご子息・ご息女の成長の過程に関わることができましたこと、教職員一同、喜びと

責任を感じています。本年度の卒業生・修了生諸君が、社会で活躍されますことを心より祈念いたします。

本年度は、長年私たちを苦しめてきた新型コロナウイルスも第5類に移行し、従前の生活をほぼ取り戻すことができたように思います。後援会で主催いただいております種々の行事、特に総会時の個別懇談会や、地方会場を含む秋の教育懇談会を通常通り実施できましたこと、大変喜ばしく思います。これらの行事は保護者の皆さまと教員・大学を結びつける極めて重要な行事であると認識し、大学の近況やご子息・ご息女の学修状況等を皆さまに直接お会いしてお話できる重要な機会として、今後もその内容の充実に努めてまいります。

一方で、本年1月1日には令和6年能登半島地震が発生し、甚大な被害をもたらしました。本学関係者をはじめとして、被災された皆さまに改めて心よりお見舞い申し上げます。災害時に学生諸君に対してどのような支援ができるかを含め、危機管理体制の強化に努めますとともに、持続可能な社会の実現に貢献し、地域に根差す関西唯一の理工系総合私立大学としての発展を目指してまいります。今後とも引き続きご協力・ご支援のほどお願い申し上げます。

## 学生対象の「安否確認システム」について

「安否確認システム」とは、大規模な災害等が発生した際に、メールを利用して学生の安否情報を迅速に収集し、大学や保護者の皆さまへ配信することができるシステムです。

2018年の大阪府北部地震・西日本豪雨、2019年の台風15号・19号など、大きな災害がありました。今後、南海トラフ巨大地震等の発生が予想される中で、保護者の皆さまがご子息・ご息女を安心して大学へ送り出すことができるよう、安否確認システムをご活用ください。

在学生を対象に、本システムを利用した応答訓練を年に数回実施しますので、ご子息・ご息女が積極的に参加するようお願いいたします。

(保護者の皆さまが、ご子息・ご息女からの家族間連絡メール【右表参照】を受信するためには、ご子息・ご息女が安否確認システムのサイトにアクセスし、保護者さまのメールアドレスを登録する必要があります。)

大阪工業大学 安否確認システム ANPIS について <概要>

**安否確認メール**

近畿地方(大阪府・京都府・兵庫県・奈良県・和歌山県・滋賀県・三重県・福井県)で震度5以上の地震が発生した際、直後に安否確認メールを送信します。

この安否確認メールに返信することで、大学へ安否の応答を行い、学生が所属している地域へ安否確認メールを送信します。

■地震発生時にいち早く安否確認メールを送信

**ご家族は4名まで登録可能**

ご家族のスマートフォンへ、学生の安否確認メールを送信します。

■ご家族は4名まで登録可能!

4名まで

■学生の応答内容をご家族へ配信

■継続的な地震発生時!

1. 安否確認メール  
2. 応答  
3. 安否確認メール

■外出中の学生

**防災情報メール**

地震・津波・注意報・警報のメールが届く!

4つの災害情報を携帯メールに配信可能!

地震 津波 注意報・警報

■例として

○例に、震度5以上の地震が発生した場合、安否確認メールを送信

□例に、津波警報が発令された場合、注意報・警報を送信

△例に、大雨・洪水警報が発令された場合、注意報・警報を送信

## 学位記授与式と入学宣誓式のご案内

2023年度の学位記授与式が2024年3月22日(金)に、2024年度の入学宣誓式が2024年4月4日(木)に開催されます。

両式典とも全学部・研究科 大宮キャンパス総合体育館にて実施します。また、式場の様子はインターネット配信により同時中継しますのでそちらからもご視聴ください。

### 学位記授与式

日時: 2024年3月22日(金) 10:00~11:00(予定)

場所: 大宮キャンパス(総合体育館)

対象: 全学部・研究科

中継: 当日、開始時間10分前から1時間程度(予定)

その他: 館内に保護者の方のお席を用意しておりますが、席数に限りがございます。満席の場合、館内の別室で配信映像をご覧ください。

### ~卒業記念品について~

卒業生・修了生には今後のご活躍を祈念して、後援会から学部生と大学院生それぞれに大学名を印字した筆記具が記念品として贈られます。

### 入学宣誓式

日時: 2024年4月4日(木) 10:00~10:45(予定)

場所: 大宮キャンパス(総合体育館)

対象: 全学部・研究科

中継: 当日、開始時間10分前から1時間程度(予定)

その他: 館内に保護者の方のお席を用意しておりますが、席数に限りがございます。満席の場合、館内の別室で配信映像をご覧ください。

式典の中継映像がインターネットでご覧になれます!大阪工業大学のトップページ (<http://www.oit.ac.jp/>) 上にありますバナーからお入りください。

2023年度

# 教育懇談会に参加して

2023年度は10月から12月にかけて、大阪・福岡・岡山・京都・広島・松阪・高松・鳥取・松山の9都市で教育懇談会を開催いたしました。

新型コロナウイルス感染症への感染防止対策を行いながらの開催となりましたが、10月～11月の福岡・岡山・京都・広島・松阪・高松・鳥取・松山会場および12月の大阪会場（大宮・梅田・枚方）の全会場合わせて429組606人の保護者の方にご参加いただき、盛況のうちに本年度の教育懇談会を終了することができました。

地方会場に参加された皆さまからのご感想をご紹介します。



会長挨拶(京都会場)



学校代表(学長)挨拶(京都会場)



就職説明(高松会場)



教務説明(松山会場)

**福岡会場** 工学部 電子情報システム工学科 1年次  
10/8(日) Y 様

4月に地方から大阪工業大学に入学しました。自分で調べ、学びたいと思う大学に通えることになり、親としても嬉しく思っています。  
今回、教育懇談会が開催されると知り、遠い土地でどのように大学生活を送っているのか、どのような勉強をしているのかを知りたいと思い参加させて頂きました。子どもがお世話になっている先生方に直接お会いし、お話できる機会は本当に有意義なものでした。どの先生もざっくばらんに接して下さい、会話が弾みました。大学のこと、勉強のこと、成績のこと、就職・進学のことなど丁寧に説明して下さい、パンフレットからは読み取れない貴重なお話を聞くことができ、疑問や不安が解消されました。参加してよかったと思います。さっそく子どもと情報を共有し、これからの大学生活に活かして欲しいと思います。  
最後に、このような教育懇談会を開催して頂き、本当にありがとうございました。

**岡山会場** ロボティクス&デザイン工学部 空間デザイン学科 3年次  
10/8(日) Y 様

今回、三年次にして、初めて教育懇談会に参加させていただきました。  
自宅に近い地方の岡山会場でしたが、個別懇談では、実際に教えて下さっている先生が来て下さいました。先生から何うお話し、現在の成績の事やこれからの事、授業の取り組み方について、子どもの良い面、悪い面も知る事が出来、郵送されて来る成績表では分からない事を知る機会となり、とても貴重な時間となりました。  
これから、本格的な就職活動が始まります。偶然にも、個別懇談の先生のゼミに配属されることとなりました。先生を信頼し、また、就活のサポートもいただきながら、悔いなく終わるように願っています。  
この度は良い機会を本当にありがとうございました。

**京都会場** 工学部 機械工学科 1年次  
10/15(日) M 様

わが子の学校での様子を伺いたく、また自宅から近くでの開催という事もあり、今回初めて教育懇談会に参加させて頂きました。  
説明会では、大学の近況や就職に向けての活動スケジュールの説明に始まり、就職に向けてサポート体制についてのお話しもあり、今後の予定の立て方や気持ちの持ち方について不安を解消することが出来ました。  
また個別懇談会では成績表の確認方法に加え今後の学習の進め方など具体的なアドバイスを説明いただき、先生方の熱心な姿勢を肌で感じる事ができました。  
我が子と直接接している先生方とお話が出来るこのような機会を設けて頂きまして、学校での様子が思い浮かび参加して良かったと安心感を得ることが出来ました。これからも充実した学校生活や将来に向けてのご指導よろしくお願い致します。

**広島会場** 情報科学部 情報メディア学科 3年次

10/15(日) Y 様

教育懇談会については、以前から認識し気になっていましたが、広島在住のため二の足を踏んでいました。そんな中今年は広島でも開催されるお知らせを頂き、チャンス到来と参加させて頂きました。  
参加させて頂いた率直な感想は、非常に良い時間を過ごすことが出来たと思います。有意義な学生生活やキャリア支援課による厚い就職支援による高い実就職率のお話を伺い、親として大変有難く感謝の気持ちで一杯になりました。  
子供からは減りに連絡もなく、どんな毎日過ごしているのか心配していましたが、個別懇談会で日頃の学内の様子を詳しく教えて頂いたり、卒業後の進学・就職についても実例を挙げながら丁寧に説明して頂くことで安心することが出来ました。  
本人の希望通り大阪工業大学に入学して本当に良かったと思います。これからも引き続き、ご指導宜しくお願いいたします。



個別懇談の様子(福岡会場)

**松阪会場** 工学部 建築学科 2年次

10/29(日) T 様

昨年、大阪工業大学に入学し一暮らしを始めた息子ですが、日々忙しくしており、帰省時に少し話を聞くくらいで、様々な様子を聞く機会がなく心配をしていましたが、教育懇談会に参加させて頂き、大学の様子や取り組み、また学校生活や成績など、個人的な事についても詳しく丁寧に教えて頂き、とても安心しました。二年生になり今回二度目の参加でしたが、三年生から本格的に始まる就活について、ガイダンスへの参加が大事である事や、インターンシップについて等、知りたかった事をわかりやすく教えて頂きよかったです。前回、今回と参加させて頂き、学生と先生方の距離の近さ、また私たち保護者と大学の距離の近さを感じ、こちらの大学を選んで良かったと思いました。地方会場での開催で参加しやすく、大変有意義な時間となりました。会の運営に携わっている後援会の皆さまにも感謝申し上げます。大変有難うございました。



就職相談の様子(岡山会場)

**高松会場** 工学部 生命工学科 1年次

10/29(日) F 様

今年度は、教育懇談会が高松会場で開催される事もあり、大学での勉強・学生生活や就職支援活動などの話を聞く事ができれば参加させて頂きました。  
大阪工業大学も今年度が101年目と長い歴史がある事や学校生活・クラブ活動など先生方や大阪工業大学後援会の方々の話を聞く事ができ、有意義な時間だったと思います。  
就職や大学院への進学についての説明など今後の選択肢の参考にしていきたいと思います。これからもよろしくお願い致します。



就職相談の様子(広島会場)

**鳥取会場** 工学部 建築学科 1年次

11/5(日) Y 様

今回初めて教育懇談会に参加させていただき、大阪工業大学のことがよく分かるとても有意義な機会となりました。  
息子はこの大学で建築士になるための勉強がしたいということで大阪工業大学へ進学しましたが、親元を離れての生活をどのように過ごしているのだろうかという不安がありました。しかし、ゼミの先生と直接お話しをもらい、一人一人をととても大切にいただいていることが分かり安心しました。成績表の見方、必要な単位、苦手な科目、そして息子が今、抱えている心配事や問題点について詳しく丁寧に説明していただきました。また、何事も早目早目の行動が大切であり、インターンシップの重要性も知ることが出来ました。  
初めは参加するかどうかを迷いましたが、一年生のこの時に参加してもらい本当に良かったと思います。このような機会を設けていただいたことに心より感謝しております。これからもご指導よろしくお願い致します。



個別懇談の様子(松阪会場)

**松山会場** 工学部 電気電子システム工学科 2年次

11/5(日) F 様

大阪工業大学は非常に高い就職率でSTEM教育に特化した大学だとざっくりと理解していましたが、今回の地方での教育懇談会に参加して実際の教育方針や大学のコンセプトをより深く理解することが出来ました。特に「理論に裏づけられた実践的技術を持ち、現場で活躍できる専門職業人の育成」といった大学創設時の基本方針を現在も継承し、また個々の学生に寄り添った指導をされていることにとても高い好感を持ちました。  
昼食会は大学教授のプライベートな側面や経験談、在学中の自身の子供の趣味の話などで盛り上がり大変楽しい会食でした。個別面談では卒業までの4年間の過ごし方や、卒業後の就職もしくは大学院への進学の選択による違い、また子供の学業成績の状況などを詳しく教えて頂きました。キャリア支援担当教員の方との個別面談も有意義でした。もちろん今回の教育懇談会で聞いた話は早速子供に伝え共有しました。来年の開催も是非参加したいと思います。ありがとうございました。



個別相談の様子(鳥取会場)

2024年度

# 定期総会と教育懇談会のご案内

## 定期総会

大阪工業大学後援会会則の第10条第2項に基づき、年に1回定期総会を6月に開催しています。定期総会当日は、総会議事のほかにご子息・ご息女の学校生活について教員と直接お話しいただける個別相談の開催を予定しています。

ご子息・ご息女の学校での様子や修学状況、就職活動の最新情報など有意義な情報を得る機会となっております。

日 程	2024年6月8日(土)
場 所	本学(大宮キャンパス)
主な議題	2023年度事業報告、2024年度役員選任、2024年度事業計画、予算



定期総会後の就職講演



教育懇談会(大阪会場)における教務説明

## 教育懇談会

2024年度は、大阪・金沢・津・奈良・姫路・広島・高松・福岡の計8都市で開催を予定しています。大学の現状や就職活動の最新情報などを教職員が直接皆さまにご説明申し上げますとともに、ご子息・ご息女の学校での様子や修学状況について個別に懇談いただけます。

日程	開催場所	対象学部・研究科	その他
10月～11月にかけてのいずれかの土曜日もしくは日曜日	金沢・津・奈良・姫路・広島・高松・福岡	全学部、全研究科	学部生／大学院生
12月7日(土)	大阪(本学) 【大宮・梅田・枚方】	【大宮】工学部・知的財産学部・工学研究科・知的財産研究科 ※工学部「ロボット工学科」を除く。	いずれか1会場を選択
		【梅田】ロボティクス&デザイン工学部・ロボティクス&デザイン工学研究科 ※工学部「ロボット工学科」を含む。	
		【枚方】情報科学部・情報科学研究科	

地方開催会場につきましては、諸事情により変更となる場合がございます。予め、ご了承くださいませようお願いいたします。

**定期総会および教育懇談会ともに、会員の皆さまにとって有意義な情報を得る機会となっております。是非ご参加ください。**

## 2023年度 退任役員から

### 中川 誠 顧問

2015年から9年間の後援会活動を通じ、学生たちの大学生活に触れることができました。今思えば子供より長く大阪工業大学に通っていたことを改めて認識しています。私自身、後援会活動を通じ貴重な経験をさせていただきました。また、日頃より学生たちを支援、指導に尽力されている教職員の皆さま、卒業生、地域の方々そして後援会の皆さまへ心から感謝申し上げますとともに、大阪工業大学の益々のご発展と大学関係者の皆さまのご健康とご多幸を祈念いたします。

### 内美 栄子 顧問

子供の大学入学時より8年間関わらせていただき本当に感謝しております。コロナ禍や地震等未曾有の災害もあり行事が滞る時期もありましたが、様々な行事を経て多くの教職員の先生方、事務局、学生やご父兄と接する機会が持てたこと大変貴重な経験を得ることができました。大阪工業大学の今後とも益々のご発展をお祈りしております。ありがとうございました。

### 平田 ひと美 顧問

後援会活動を通して、多くの皆さまと交流させて頂き感謝申し上げます。コロナ禍の時は活動が縮小化され寂しく感じる時期もございましたが、ようやく例年通りの活動に戻ってきたことに嬉しく思っております。後援会を支えて下さった役員委員の皆さま、先生方、職員の方々に感謝すると共に後援会の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。ありがとうございました。

### 原 直美 副会長

コロナ禍により制限のあった後援会活動が、2023年度より少しずつ緩和され、教育懇談会では先生方や保護者の方、そして後援会の皆さまと沢山お話をすることが出来ました。様々な場面において人と人のコミュニケーションは本当に大切なことだと改めて感じました。また、私自身の人生においても、皆さまとの沢山の思い出がとても温かく心に残ります。後援会を通して、大阪工業大学教職員の皆さま、後援会の皆さまと共に、貴重な体験をさせていただき、心より感謝申し上げます。これからも後援会活動の益々のご発展をお祈りいたします。ありがとうございました。

### 大西 宏 副会長

大阪工業大学は素晴らしい教育学府であることを肌で感じることでできた4年間でした。なかなか十分にお役に立てることができず、反省することの方が多かったですが、役員の方や大学の教職員の方々との交流は大きな財産となりました。今後の後援会のますますの発展を陰ながらお祈りしております。本当にありがとうございました。

### 池本 圭子 副会長

息子がこれからお世話になる大学で、何かお役に立てることがあるならと参加させていただきました。コロナ禍で入学式、卒業式がなくなり、授業もリモートになったりで残念なスタートでしたが、昨年から少しずつ行事も再開し、学生が頑張っている姿を近くで感じることで、大変貴重な経験をさせていただき、沢山の皆様にご縁に感謝しています。沢山の方にお世話になり、御礼申し上げます。大阪工業大学の今後の更なるご発展を心よりお祈りいたします。

### 岡本 由美 監事

コロナ禍での後援会活動は行動制限により様々な活動が中止や縮小という特殊な状況下でのスタートでした。対面で活動できた喜びを感じるとともに、活動に携わらせていただいたことでより深く大学の取り組みを知ることができました。また教職員の皆さんが学生に温かい丁寧な対応をしてくださっていることに触れたことを、心より感謝しております。ありがとうございました。

### 黒川 みなこ 監事

4年間ありがとうございました。コロナと同時の入学でしたので、子供も私も周りの人と顔を合わせる機会がなりましたが、少しずつ活動できるようになり、学生生活に触れられたり、後援会の皆さま、先生方、事務局の方々とのかわりを通して、抱えていた疑問も解消できるようになりました。コロナがなければもっと充実していたのに、と思うばかりですが、本当に良い縁で大阪工業大学に携われた事、大変幸せに思います。

### 西阪 恵司 常任委員

大阪工業大学卒業後、娘が入学するご縁を授かったこともあり、後援会役員を引き受けさせていただきました。残念ながらコロナ禍で出足を挫かれた格好になって、あまり活動ができなかったのが心残りです。混沌とした世の中で工業系の学生の重要性はますます増していると思います。より良い学生生活を送り、より優秀な人材育成のサポートを、今後の後援会の皆さまに託したいと思います。ありがとうございました。

# 就職活動本番突入!

キャリア支援部から保護者の皆さまへ

2024年3月に学部・大学院を卒業(修了)する学生に対する雇用環境は、大卒の有効求人倍率が前年度の1.58倍から1.71倍となり、一人当たりの求人が0.13ポイント上昇しました。いわゆる売り手市場と呼ばれる状況で、すでにほとんどの学生が内定を得ています。本学の就職率は全国の大学の中でも、常にトップクラスを維持しており、それを支えているのは、かつてない学びをもたらす「超」教育力、社会の発展に貢献する「超」研究力にあります。また、クラブ活動や鳥人間コンテスト等のプロジェクト活動で鍛えられた人間力もあります。それらを通じてこそ、限界を超える成長があります。本学が取組む就職力とは、単に企業から内定を取るための力(面接でうまくしゃべれる力やエントリーシートがうまく書ける力)を身につけることではなく、社会人として社会に貢献できる人間に成長することです。成長こそが就職力であると考えています。社会人としてやっていける力を身につければ、就職は必ずできます。

就職活動では、思い通りにいかないことが多々あります。そんな時、唯一のよりどころは家族です。落ち込んでいる時は、どこまでも励ましONLYでお願いします(ここぞとばかりに生活態度や短所の指摘は封印で)。

今後も教員・キャリア支援部が一丸となって全力でご子息・ご息女を支援し、卒業までしっかりと伴走しますので、どうぞよろしくお願いたします。

キャリア支援部長 阿形 広幸

## 2025年卒 就職活動スケジュール

2025年3月卒業生を対象とした大手就職情報サイトからの合同企業説明会が3月1日から始まりました。3年次中に多くの学生は説明会に参加し、就活ナビや各企業のホームページからプレエントリーしている状況で、すでに就活本番に突入しています。その後、企業独自の説明会などに参加するとともに、「エントリーシート」の提出により本エントリーを行います。企業はエントリーシートの審査や適性検査などの後、面接や筆記試験による選考を実施し、内々定を出すというのが一般的な就職(採用)活動スケジュールとなっています。

## 企業採用活動の早期化一層進む

しかしながら、ある就職情報サイトの新卒採用に関する企業調査によると、2025年卒採用の活動時期において、採用広報解禁前(2月以前)にエントリーシートの受付開始を計画していると答えた企業は6割を超えています。また、面接開始も3月が最も多く、選考解禁月である6月以降の開始を予定する企業はわずか4.9%であり、内定出しの開始時期も、3月が最多で、3月以前は前年実績を上回り、早期からの内定出しが増えると考えられています。夏や秋冬のインターンシップ等の参加者を早期選考に呼び、オンラインや対面で面接を実施する企業が増加しており、学生はそれに対応する必要があります。早期化の動きは今後さらに拡大することが予想されますので、早い段階からの準備が必要です。

## キャリア支援部をフル活用

本学へ直接寄せられる求人は、学生一人当たり求人倍率30倍を超えており、工大学生に対する採用への評価をいただいております。キャリア支援部には、各企業の採用スケジュールなどの選考情報のほか、就職情報サイトでは見つけにくく、「BtoB企業」といわれる一般にはあまり馴染みのない優良企業情報が多く蓄積されています。本学が「就職に強い」と評価されるのは、先輩たちがキャリア支援部からの情報をフル活用し、積極的かつ諦めずに就職活動をした結果といえます。

## 2026年卒での就活準備も重要

企業の採用活動の早期化により、3年次での就活準備もますます重要になります。4月から学内での就職ガイダンスから始まり、夏にはインターンシップでの就業体験、学内業界研究会で業界事情を知り、就職模擬テスト・模擬面接や先輩の体験報告会を聞き就活スキルを磨いていきます。2月までには自己理解・分析を終え、どんな業界でどんな職種に就こうとするか軸足を定めておくことが、早期化する企業の採用活動への対応策となります。そのためにも4月から始まる就職ガイダンスには必ず出席する、インターンシップにも積極的に参加し、キャリア支援部が行う各種支援行事には必ず参加することが重要となってきます。「会社説明会の解禁は3年次の3月からだから、そこから就職活動を考えればいい」の心構えでは、出遅れることになります。保護者の皆さまからもぜひご指導いただければ幸いです。

## 大学院進学も視野に入れた進路選択

進路の一つとして大学院進学があります。大手企業への就職も有利になるほか、専門性の高い研究職などを目指す場合には、大学院修了の優位性が高くなる場合があります。奨学金制度も充実しています。ゼミの指導教員などとよく相談し、進路選択することが重要です。

# 特集 大阪工業大学 正課インターンシップに参加しました。～これからのシュウカツはインターンシップが大切です～

学部3年次、大学院1年次は、3月からいよいよ就職活動が本格化していきます。その就職活動をスムーズに進めていくためにも、就業体験や自分自身の振り返りの機会となるインターンシップへの参加が重要視されています。

そこで、今回、2023年度正課インターンシップ(以下、正課インターン)に参加した学生2名[ロボティクス&デザイン工学部 ロボット工学科 笠田 航世さん(参加先:メーカー業)、ロボティクス&デザイン工学部 空間デザイン学科 吉川 結菜さん(参加先:設備業)]に正課インターンの魅力を聞きました。

## Q.1 正課インターンに参加しようと思ったきっかけを教えてください。

**笠田さん:**私は、就職活動やインターンシップの知識が何もない状態だったので、3月に行われた正課インターン説明会に参加しました。説明会では、事前学習に参加することで就職活動やインターンシップに必要な知識を得られることができ、十分な準備をすることができると思いました。また、大学が紹介する企業ということで安心感もあり、参加を決めました。

**吉川さん:**私も就職活動やインターンシップの知識が何もない状態でした。先輩から、公募制インターンシップ\*は企業によって複数回の選考があるため、参加できないことがあると聞きました。正課インターンは、大学が紹介する企業で、かつ1~2週間という長期間のプログラムに参加できると知り、魅力的に感じて参加を決めました。

\*公募制インターンシップとは就職ナビサイトなどを通じたインターンシップのこと。

## Q.2 事前学習について、感じたこと、思ったことを教えてください。

**笠田さん:**印象に残っているのは、目標設定をしたことです。インターンシップに参加するにあたり、「何か目標を立てて参加した学生と、何となく参加した学生では、インターンシップ後の就職活動において、段違いの差が出る」と教わりました。実際に、目標を立てて取り組んだことで、充実した正課インターンにすることができました。この経験から、現在の就職活動においても、目標をもって一生懸命に取り組んでいる自分がいま

す。

**吉川さん:**私も目標を立てることの重要性を感じました。また、ビジネスマナーを学べたことが良かったです。例えば、電話のかけ方

についての注意点など、基礎的なことを教わることができました。普段の通信手段として、ほとんど電話を利用せず、SNSに依っている学生にとっては、貴重な機会でした。

## Q.3 事前学習後、正課インターンへの参加までに準備したことを教えてください。

**笠田さん:**私は受入企業のホームページを何回も確認しました。実際に正課インターンに参加した際に、詳細な質問や業務をより理解できるよう事前知識を身につけました。ホームページでは、製品知識を得ておくことで、実際の正課インターンにおいて、細かいところまで気が付くことができました。また、参加する前に受入企業に電話をしたのですが、事前学習で学んだマナーを生かし、緊張しながらうまく対応できました。

**吉川さん:**私も受入企業のホームページを調べました。それに加えて、受入企業に余裕をもって到着できるようにルートやバスの時間を入念に調べました。それでも、実際のバス停を探すことに時間がかかり、初日は到着がぎりぎりになってしまいました。それ以降は、先のことを考えて行動するようになりました。

## Q.4 正課インターンに参加して苦労した点、うまくいった点、変化した点を教えてください。

**笠田さん:**苦労した点は、自己分析です。正課インターンのエントリーシートを書く際に、自分の得意分野や今までに得た技術をどのように活かすことができるか、自分がどの業界に合っているのか、長い時間をかけて自己分析し、作成しました。正課インターンに参加している間も、企業の方と話すとき、どのように自分らしく話すことができるかを意識しました。うまくいった点は、事前に企業のことを確認していたので、積極的に細かい製品や技術について、論理立てて質問し、情報収集できたことです。これは、大学の授業やロボットプロジェクト活動で得た機械的な技術や知識を活かすことができました。変化した点は、大学ではあまり学んでいない製品や技術に触れることができ、より技術への意欲が増したことです。

**吉川さん:**苦労した点は、正課インターン前半では知らない言葉や見たことがない製品が多く、その知識をインプットしたことです。受入企業は、主に設備系の企業であったため、私が専



吉川さん

攻している建築デザインのことだけではなく、幅広い知識が必要だったので、前半はメモすることに徹しました。うまくいった点は、正課インターン後半になると、大学で学んでいるリフォームの分野に関連する現場に行かせていただき、前半のインプットで身につけた知識を活かして社員の方に自分から質問できるようになったことです。正課インターンの期間中にインプットしたことがアウトプットできるようになった点がよかったです。現場でもメモをたくさん取ることで、企業の方とのコミュニケーションにつながりました。変化した点は、仕事は真面目に取り組むことと理解していましたが、担当の若手社員の方が、現場の職人の方に自分の思いや考えを言葉にしている姿を見て、責任の持ち方を学ぶことができた点です。

## Q.5 正課インターンを通して学んだ点を教えてください。

**笠田さん:**新しい技術を学ぶ絶好の機会でした。大学で学んだ電気回路は、回路の設計図を書く時に活かすことができ、自信をもって正課インターンに臨むことができました。また、現在、私が興味を持っている設計や制御の分野の仕事において、どのような力が必要になるか考えるきっかけになりました。

**吉川さん:**設備に関わる知識や業務のことを学ぶことができましたが、一番印象に残ったのは、若手社員の方が年上の職人の方に働きかけていく姿勢です。働く意識や責任感を現場で学ぶことができました。

## Q.6 正課インターンに参加して、就職活動に活かした点を教えてください。

**笠田さん:**就職活動も研究も楽しんで大学生活を過ごすことです。正課インターンの最終日に企業の方からフィードバックをいただける機会がありました。その方が、「大学の研究室活動は自分の好きなことを深く研究できる機会なので、楽しんで研究してほしい。」と教えていただきました。この考えは私にはなかったため、それ以降、楽しんで就職活動と研究の両立を心掛けています。

**吉川さん:**正課インターンで参加した業界と現在目指している業界は異なりますが、社員の方から学んだ姿勢や事前学習で教わった所作や考え方などは就職活動に活かしています。また、設備がデザインに深く関わっていると気づくことができ、視野が広がったので、今までと異なった視点で企業を見るようになりました。

## Q.7 後輩たちに向けてメッセージをお願いします。

**笠田さん:**就職活動する際に、私のようにまったく知識がない人が大多数だと思います。働くということを考える良い機会だと思いますので、ぜひ正課インターンを経験してください。

**吉川さん:**現場に行くことができるめったにない機会ですので、その雰囲気存分に味わって正課インターンに参加してほしいです。

## 2024年度 正課インターンシップ「事前ガイダンス」のお知らせ

本学の正課インターンシップを履修するためには、以下の事前ガイダンスに出席する必要があります。学生自身がナビサイト等を通じて、自分で申し込む公募制インターンシップ参加希望者は、出席する必要はありません。

- 対象学年 学部3年次、大学院1年次  
(工学部、工学研究科、ロボティクス&デザイン工学部、ロボティクス&デザイン工学研究科、情報科学研究科、知的財産学部)
- 事前ガイダンス内容  
正課インターンシップの概要説明、正課インターンシップ申込方法、スケジュール、遵守事項についての説明
- 実施日時  
2024年3月7日(木) 13:30~14:30  
大宮キャンパス 671教室  
2024年3月14日(木) 10:30~11:30  
大宮キャンパス 234教室  
2024年3月11日(月) 15:00~16:00  
梅田キャンパス 1105教室

工学研究科

建築・都市デザイン工学専攻  
建築学コース

- (株)大林組
前田建設工業(株)
(株)イチケン
大和ハウス工業(株)
(株)山下設計
(株)昭和設計
(株)安井建築設計事務所
(株)東急設計コンサルタンツ
(株)プランテック
(株)伊藤喜三郎建築研究所
(株)INA新建築研究所
中央復建コンサルタンツ(株)
八千代エンジニアリング(株)
JR西日本コンサルタンツ(株)
大阪市役所

建築・都市デザイン工学専攻  
都市デザイン工学コース

- (株)ピーエス三菱
三井共同建設コンサルタンツ(株)
(株)協和コンサルタンツ
日本交通技術(株)
協和設計(株)
(株)ニュージェック
(株)スリーエスコサルタンツ
朝日航洋(株)
大阪市役所

電気電子・機械工学専攻

電気電子工学専攻

- 三菱電機(株)
東海旅客鉄道(株)
富士電機(株)
ニテック(株)
ローム(株)
(株)GSユアサ
TDK(株)
(株)三菱地所設計
伊藤忠テクノソリューションズ(株)
(株)オプテージ
NECネットエスアイ(株)
日本アビオニクス(株)
日新イオン機器(株)
住友電工情報システム(株)
ヌヴォンテクノロジージャパン(株)

電気電子・機械工学専攻

機械工学専攻

- トヨタ自動車(株)
日産自動車(株)
本田技研工業(株)
パナソニック(株)
京セラ(株)
ダイキン工業(株)
シャープ(株)
新明和工業(株)
マツダ(株)
ヤンマーホールディングス(株)
(株)SUBARU
DMG森精機(株)
(株)栗本鐵工所
ヤマザキマザック(株)
(株)エクセディ

化学・環境・生命工学専攻  
応用化学コース

- (株)デンソー
サンスター技研(株)
積水化成成品工業(株)
多木化学(株)
エスケー化研(株)
大阪シーリング印刷(株)
(株)クラブコスメックス
(株)MORESCO
(株)ニホンゲンマ
ダイトーケミックス(株)
三浦工業(株)
南海化学(株)

化学・環境・生命工学専攻  
環境工学コース

- (株)小糸製作所
国際航業(株)

化学・環境・生命工学専攻  
生命工学コース

- 日本光電工業(株)
日機装(株)
中外製薬工業(株)
グンゼ(株)
ライオン・スペシャリティケミカルズ(株)
共立製薬(株)
(株)西島製作所
(株)関電エネルギーソリューション
全星薬品工業(株)
(株)東海メディカルプロダクツ
国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所

ロボティクス&デザイン工学研究科

ロボティクス&デザイン工学専攻  
ロボティクスコース

- 三菱電機(株)
京セラ(株)
(株)野村総合研究所
LINEヤフー(株)
セコム(株)
(株)オプテージ
三菱電機ソフトウェア(株)
三菱電機インフォメーションネットワーク(株)
NTTデータ先端技術(株)
(株)NTTデータ関西
パナソニックシステムデザイン(株)
住友林業(株)
高松建設(株)
堺市役所
一般社団法人近畿建設協会

ロボティクス&デザイン工学専攻  
プロダクトデザイン・建築デザインコース

- (株)日本設計
(株)大建設
積水ハウス(株)
(株)大林組
(株)竹中工務店
大成建設(株)
高松建設(株)
(株)ドラフト
フェニルル(株)

ロボティクス&デザイン工学専攻  
システムデザインコース

- 富士通(株)
ナブテスコ(株)
京セラコミュニケーションシステム(株)
SCSK(株)
(株)アライズアナリティクス
(株)オーディオテクニカフワイ
大東精機(株)
TOA(株)
ソフトキューブ(株)

情報科学研究科

情報科学専攻

- 三菱電機(株)
京セラ(株)
(株)野村総合研究所
LINEヤフー(株)
セコム(株)
(株)オプテージ
三菱電機ソフトウェア(株)
三菱電機インフォメーションネットワーク(株)
NTTデータ先端技術(株)
(株)NTTデータ関西
パナソニックシステムデザイン(株)
住友林業(株)
高松建設(株)
堺市役所
一般社団法人近畿建設協会

知的財産研究科

知的財産専攻

- (株)日立製作所
(株)キーエンス
日本アイ・ピー・エム(株)
ダイハツ工業(株)
三菱ふそろトラック・バス(株)
(株)レゾナック
タキロンシーアイ(株)
ハリマ化成(株)
(株)荏原製作所
沖電気工業(株)
京セラドキュメントソリューションズ(株)
THK(株)
住友大阪セメント(株)
TOWA(株)
マクセル(株)

工学部

都市デザイン工学科

- 大成建設(株)
(株)大林組
(株)熊谷組
西日本旅客鉄道(株)
中央コンサルタンツ(株)
中央復建コンサルタンツ(株)
国土交通省 中部地方整備局
大阪府庁
兵庫県庁
大阪市役所
(株)奥村組
(株)涌池組
三井住友建設(株)
(株)ピーエス三菱
国際航業(株)
京阪電気鉄道(株)
住友林業(株)
高松建設(株)
堺市役所
一般社団法人近畿建設協会

建築学科

- (株)大林組
鹿島建設(株)
(株)竹中工務店
清水建設(株)
大和ハウス工業(株)
積水ハウス(株)
住友林業(株)
三井ホーム(株)
旭化成ホームズ(株)
パナソニックホームズ(株)
(株)一条工務店
(株)熊谷組
五洋建設(株)
前田建設工業(株)
西松建設(株)
(株)フジタ
(株)長谷工コーポレーション
(株)涌池組
(株)淺沼組
(株)錢高組

電気電子システム工学科

- 三菱電機(株)
関西電力(株)
西日本旅客鉄道(株)
東海旅客鉄道(株)
(株)きんでん
(株)ジェイテクト
ミネベアミツミ(株)
近畿日本鉄道(株)
三菱電機エンジニアリング(株)
レンゴー(株)
(株)ノーリツ
寺崎電気産業(株)
メタウォーター(株)
住友電装(株)
関電ファシリティアーズ(株)
Sky(株)
NTTアノードエナジー(株)
村田機械(株)
西日本高速道路エンジニアリング関西(株)
(株)エクセディ

機械工学科

- ヤンマーホールディングス(株)
DMG森精機(株)
シャープ(株)
東海旅客鉄道(株)
三菱自動車工業(株)
京阪電気鉄道(株)
象印マホービン(株)
グローリー(株)
ホンカワミクロン(株)
三菱電機エンジニアリング(株)
日工(株)
ニテックオーケーケー(株)
SMC(株)
シチズンマシナリー(株)
キヤノン電子(株)
サムコ(株)
島津トラステック(株)
大林道路(株)
(株)堀場アドバンスドテクノ
(株)ジェイテクトマシナシステム

応用化学科

- 山崎製パン(株)
住友理工(株)
グンゼ(株)
積水化成成品工業(株)
近畿日本鉄道(株)
日本精化(株)
厚生労働省 大阪労働局
田村薬品工業(株)
(株)ニチレイフーズ
ニプロファーマ(株)
利昌工業(株)
(株)共和
タイガースポリマー(株)
コニシ(株)
ホーチキ(株)
新コスモス電機(株)
ケミプロ化成(株)
日邦産業(株)
日本毛織(株)
松村石油(株)

電子情報システム工学科

- 関西電力(株)
西日本旅客鉄道(株)
京セラ(株)
(株)村田製作所
スズキ(株)
(株)ジェイテクト
スタンレー電気(株)
東芝テック(株)
グローリー(株)
ニチコン(株)
(株)九電工
山崎製パン(株)
アイコム(株)
(株)ミライト・ワン
エクシオグループ(株)
住友電設(株)
(株)立花エレテック
(株)デンソーテン
三菱電機ビルソリューションズ(株)
舞鶴市役所

環境工学科

- wing(株)
(株)西原環境
(株)石垣
オリジナル設計(株)
パナソニック環境エンジニアリング(株)
日立造船(株)
(株)クリタス
大阪府庁
兵庫県庁
大阪広域水道企業団
大阪ガスネットワーク(株)
新菱冷熱工業(株)
ダイダグ(株)
クボタ環境エンジニアリング(株)
中外テクノス(株)
日本水工設計(株)
(株)三水コンサルタンツ
阪神水道企業団
(株)大気社
大阪市役所

生命工学科

- カルビー(株)
丸大食品(株)
扶桑薬品工業(株)
(株)ノーリツ
ニプロファーマ(株)
フジパングループ本社(株)
タイガー魔法瓶(株)
(株)ミルボン
UHA味覚糖(株)
奈良県庁
(株)松風
日本クックリー(株)
(株)山田養蜂場
佐藤薬品工業(株)
島津メディカルシステムズ(株)
ユーザーフードサービスシステムズ(株)
(株)一六本舗
(株)ファイブ
シオ工業(株)
大阪府警察本部

ロボティクス&デザイン工学部

ロボット工学科

- 三菱電機(株)
日産自動車(株)
三菱自動車工業(株)
東海旅客鉄道(株)
日本航空(株)
ヤンマーホールディングス(株)
(株)小松製作所
日本発条(株)
大阪ガス(株)
ニテック(株)
村田機械(株)
ニチコン(株)
グンゼ(株)
京セラドキュメントソリューションズ(株)
アイコム(株)
ANAラインメンテナンステクノクス(株)
三菱電機エンジニアリング(株)
コベルコシステム(株)
三菱電機システムサービス(株)

システムデザイン工学科

- 日本アイ・ピー・エム(株)
京セラ(株)
スズキ(株)
日野自動車(株)
富士ソフト(株)
(株)JVCケンウッド
フジテック(株)
(株)鳥精機製作所
(株)NTTデータMSE
京都府庁
東芝テック(株)
アイコム(株)
(株)立花エレテック
富士電機ITソリューション(株)
(株)ミライト・ワン
エクシオグループ(株)
住友電設(株)
(株)立花エレテック
(株)デンソーテン
三菱電機ビルソリューションズ(株)
伊藤忠テクノソリューションズ(株)

空間デザイン工学科

- 積水ハウス(株)
大和ハウス工業(株)
(株)一条工務店
旭化成ホームズ(株)
住友林業ホームテック(株)
西日本旅客鉄道(株)
清水建設(株)
高松建設(株)
(株)奥村組
(株)長谷工コーポレーション
(株)飯田産業
(株)LIXIL
(株)イリア
(株)JR西日本コミュニケーションズ
(株)TBSアクト
ザ・バック(株)
(株)西松屋チェーン
(株)カインズ
(株)オカムラ
(株)ムラヤマ

情報科学部

情報知能学科

- 伊藤忠テクノソリューションズ(株)
SCSK(株)
(株)インターネットイニシアティブ
エヌ・ティ・ティ・コムウェア(株)
(株)日立システムズ
(株)NTTデータ関西
NECソリューションイノベータ(株)
NECフィールディング(株)
三菱電機ソフトウェア(株)
(株)サイバーリンクス
(株)シーイーシー
(株)アイル
(株)デンソーテン
ヤマトシステム開発(株)
(株)システナ
西菱電機(株)
(株)日立社会情報サービス
(株)日立医療情報ソリューションズ
三菱UFJインフォメーションテクノロジー(株)
パナソニックシステムデザイン(株)

情報メディア学科

- 三菱電機(株)
アルプスアルパイン(株)
(株)デンソーテン
(株)大塚商会
(株)オプテージ
三菱電機ソフトウェア(株)
三菱電機エンジニアリング(株)
三菱電機インフォメーションネットワーク(株)
(株)NTTデータ関西
(株)NTTデータMSE
(株)NTTデータビジネスシステムズ
NTTテクノクロス(株)
キヤノンITソリューションズ(株)
(株)日立社会情報サービス
日本電気通信システム(株)
三菱重工機械システム(株)
(株)NHKテクノロジー
トヨタコネクテッド(株)
富士ソフト(株)
SCSK(株)

情報システム学科

- 西日本電信電話(株)
大同生命保険(株)
(株)オプテージ
(株)インターネットイニシアティブ
エヌ・ティ・ティ・コムウェア(株)
ダイワボウ情報システム(株)
サトーホールディングス(株)
(株)CIJ
(株)ジャステック
(株)システナ
三菱電機ソフトウェア(株)
(株)日立社会情報サービス
(株)エネゲート
住友電機システムソリューション(株)
積水成型工業(株)
(株)オージス総研
(株)椿本カストムチエン
NTTデータ先端技術(株)
ドコモ・テクノロジー(株)
(株)NTTデータSBC

ネットワークデザイン学科

- 西日本電信電話(株)
関西電力(株)
日本アイ・ピー・エム(株)
Sky(株)
(株)一条工務店
JCOM(株)
(株)ミライト・ワン
(株)日立情報通信エンジニアリング
(株)オプテージ
ネットワークシステムズ(株)
NTTアドバンステクノロジ(株)
(株)インターネットイニシアティブ
(株)さくらケーシーエス
(株)NSD
エクシオグループ(株)
(株)デンソーテン
(株)NTTデータ関西
富士ソフト(株)
セイコーエフソン(株)

知的財産学部

知的財産学科

- シスメックス(株)
(株)河合楽器製作所
大和ハウス工業(株)
積水ハウス(株)
山崎製パン(株)
住友電気工業(株)
セーレン(株)
近畿日本鉄道(株)
富士フィルムメディカル(株)
東洋製罐グループホールディングス(株)
(株)タダノ
(株)ワキタ
(株)大塚商会
(株)メガチップス
(株)ニトリ
ヤマトシステム開発(株)
(株)システナ
西菱電機(株)
(株)日立社会情報サービス
(株)日立医療情報ソリューションズ
三菱UFJインフォメーションテクノロジー(株)
パナソニックシステムデザイン(株)

## 大学院進学について

工学部長・工学研究科長 森實 俊充



我が国がそして世界が直面する高度化した社会問題の解決には専門的な技術だけでなく、分野融合的で領域横断的な知識と技術、国を超えた協働などが必要とされています。大阪工業大学大学院では、専門性が高くかつ分野横断的な教育研究が行えるように3専攻体制とし、学部4年間と大学院博士課程前期2年間、合計6年間の研究教育を通じた「総合的な能力の涵養」を目指しています。さらに3年間の博士後期課程進学も可能です。

今年度は海外渡航による学会発表が活発に行われ、海外の学生と対面で共修する国際PBLも再開されました。学生の海外論文発表に対する支援体制や、海外研究機関で行う研究目的の留学支援プログラムの整備など、グローバル化に対応できる人材育成を推進する体制強化に取り組んでいます。

工学部では、2022年度から教育研究指導體制の強化のために大学院進学を前提としたコースを各学科でスタートさせており、2024年度にはすべての学科でコース設定が完了します。大学院進学によって身につけた能力は、必ずやご子息、ご息女の卒業後の進路選択の可能性を広げます。進路をお考えいただくときに大学院進学も選択肢の一つとして是非ご検討ください。

## 工学部ナノ材料マイクロデバイス研究センターの学科横断的な研究体制について

工学部附設のナノ材料マイクロデバイス研究センターは1987年の開設以来、35年以上に渡って材料・デバイスに関わる先端研究ならびに教育の場として機能してきました。現在、工学部の横断的な研究体制を発展させるため、センターでは「材料デバイス開発部門」、「マテリアル分析部門」の1センター2部門として、最新機器の導入を進め機能の拡充を図っております。最近では、2022年度にX線光電子分光装置(XPS)、2023年度にはX線回折装置(XRD)、および私立大学等研究設備整備費等補助金の採択を受けてエネルギー分散型X線付き走査型電子顕微鏡装置(SEM)を導入し、教育研究に活用しています。

今後は、これらの機器の利用とともに研究者相互の共同研究プロジェクトの推進、産官学連携の活性化を加速させ、外部資金の獲得に繋がる成果も得られることが期待できます。工学部の附設研究センターとして、社会に貢献できる先端的な研究および実践的な教育をすすめて参ります。



X線光電子分光装置(XPS)



X線回折装置(XRD)



X線付き走査型電子顕微鏡装置(SEM)

## 臨床工学技士養成コース「Clinical Engineer course」の設置構想

我が国は世界第1位の長寿国であり、高齢化などの社会問題に直面しています。医療も高度化し、それを支える医療機器もより高度に複雑化が進んでいます。それら医用機器のスペシャリストである「臨床工学技士」は、いのちのエンジニア、医療機器のスペシャリストとしてチーム医療に貢献するメディカルスタッフであり、工学と医療の両方の知識・スキルを兼ね備えた高い専門性を持つ人材が求められます。

生命工学科臨床工学技士養成コースは、この社会のニーズに応えるべく、大阪工業大学工学部各学科との連携に加えて、広島国際大学保険医療学部臨床工学専攻との連携により、国家資格である「臨床工学技士」の受験要件を満たし、医療現場で活躍できる専門職業人を育成することを目的として、2025年4月から開講予定です。

学士(工学)を有する臨床工学技士は、必ずや医療現場でのニーズが広がっていくと確信しております。進路をお考えいただくときに、選択肢の一つとして是非ともご検討ください。



## 大学院進学について

ロボティクス&デザイン工学部長・  
ロボティクス&デザイン工学研究科長 井上 明

ロボティクス&デザイン工学研究科では、人を中心に考え、新たな製品やサービスを体系的に生み出すことができる人材の育成を目指し、デザイン思考をはじめとしたイノベーション教育を展開しています。

2023年度は、企業が抱える課題に対し、学生がその解決策を提案する授業を行いました。実社会で発生している課題を発見し、ロボティクス、システムデザイン、建築デザイン、プロダクトデザインの4コースの学生達が1つのチームで各自の専門知識を活用し、新たなアイデアを企業へ提案しました。このように、実践的な課題解決能力を養い、卒業後に即戦力として活躍するために、専門分野を深く学ぶだけでなく、異なる専門分野を持つ学生との交流から幅広い知識も学ぶことができる横断型のカリキュラムや、梅田キャンパスという好立地を活かした企業連携が本研究科の特長です。

また、授業での学習活動に加え、大学院在籍時での国内外の学会発表などの活動を通じて、より高いレベルの専門知識・技術を獲得しています。

理系学生卒業後の進路の一つとして大学院進学は身近なものとなっています。ロボティクス&デザイン工学部卒業後のご子息・ご息女の進路の一つとして、本研究科への大学院進学もご検討いただければと思います。

## 対面での国際PBLが復活し、国際交流がより活発に

ロボティクス&デザイン工学部の国際PBLは3年次必修科目である「ものづくりデザイン思考実践演習」内のプログラムの一つとして4年ぶりに対面で実施しました。2023年度はタイ・タマサート大学、マレーシア・サバ大学および台湾・雲林科技大学(いずれも本学の海外協定校)の2つのプログラムを実施しました。

タマサート大学・サバ大学との間では、アジアにおける社会の課題のうち、4つの班がそれぞれ「ゴミのリサイクル」「セルフメディケーション」「異文化の理解」「シェアライド」をテーマとして取り上げ、タイ・マレーシアの学生と国それぞれで課題抽出とその解決方法の提案までを行いました。2週間のプログラムで前半1週間は日本で、後半1週間はタイで実施しました。

雲林科技大学との間では、本学と台湾の学生が混合でグループを作り、SDGsのゴール3(健康と福祉)に関するテーマとして、高齢者が抱える課題に対してデザイン思考のプロセスを通じて課題解決のアイデアを創出し、そのプロトタイプを作成を行いました。

前半1週間は台湾で、後半1週間は日本でワークショップを行いました。

いずれのプログラムも異なる母国語や文化を持つ学生たちが同じグループのメンバーとなり、英語でコミュニケーションを取りながら、提案をまとめ上げて最終日に報告会を行いました。

ロボティクス&デザイン工学部は、今後も海外協定校との活発な交流を行い、グローバルな視点を取り入れた教育環境を整えます。



タイ・マレーシアの大学との国際PBLの風景



台湾の大学との国際PBLの風景

## 学部独自の資格取得支援・寄付講座を実施

ロボティクス&デザイン工学部は、公益財団法人トランスコスモス財団より「DX人材育成プログラム」の助成を受け、資格取得に励む学生に対して、テキスト代や受験料の負担などの経済的支援を行いました。

このほか、昨夏には事業の一環として、コンピュータ上の3次元建築モデルを活用して設計から施工、維持管理まで行うことができる手法「BIM」の習得および技能活用の実践を目的とした寄付講座も開催しました。

「DX人材育成プログラム」は、同財団が学術・科学技術等の分野に注力している大学に対して2023年度から助成しているもので、大阪工業大学は初年度に採択されました。

大学院進学について

情報科学部部长・  
情報科学研究科長 塚本 勝俊



近未来のデジタル化した社会の姿として描かれるサイバー空間と現実空間が融合したソサエティ5.0に向けて、AI、データサイエンス、情報システム、メディア、セキュリティといった情報技術が社会の隅々へ浸透しつつあります。これらを開発し、現実の世界の課題解決に活用できる人材への要望は非常に大きく大学院教育の重要性はますます高まっています。学部と大学院を通じた6年間の一貫教育の魅力は、専門知識を活用し、新しい価値を創造し、実現する能力が養われることにあります。研究やプロジェクト活動を通じて論理的思考能力、学習し続ける能力、問題発見/解決能力が大きく発展するわけです。

あらゆる情報技術、ソフトウェア技術を網羅する情報科学部で基礎教育を受け、大学院情報科学研究科に進学した院生諸君は、オリジナリティあふれる修士研究に従事し、その成果を国内学会や国際会議で発表しています。そこでは企業や行政との共同研究プロジェクト、学部生とチームを組んで実際の課題解決に取り組む産官学地域課題解決型プロジェクト(ソーシャル・オープンイノベーションチャレンジ)にも取り組んでいます。これらを通じてたくましい技術力、新しいアイデアを創造する力を磨いて社会に羽ばたいています。

大学院への進学によって情報分野の高度専門技術職へのご子息・ご息女の可能性が大きく広がります。ご子息・ご息女と卒業後の進路をご検討されるとき、是非、大学院への進学をお考えいただけますようお願いいたします。

ドローンプロジェクトを発足

ドローンの社会での活用や研究が進む中、情報科学部ではドローンプロジェクトを発足させました。ドローンプロジェクトは、空撮、ドローン競技、ドローンプログラミングなどを目的に活動を行っています。また、このプロジェクトではドローンに関するイベントも開催しています。これまで実施したイベントは2つあり、1つ目は北山祭にてキーボード操作によるドローン制御のイベントです。2つ目のイベントは、高校生に対してドローンプログラミングの講座を開きました。どちらのイベントも多数の参加者があり、大いに盛り上がりました。これからも数多くのドローンに関するイベントを企画・開催する予定です。



ドローンイベントの様子

ゲームクリエイイトプロジェクト始動!!

ゲームクリエイイトプロジェクトは、ゲーム開発のプロの先生方から実践的な指導を受け、ゲーム制作のいろはを学ぶのはもちろんのこと、制作を通じて社会に出るために必要な「考える、やりきる、振り返る」を身に付けることが目的です。2023年の夏から始動しました!2023年度は、夏のオープンキャンパスや北山祭に開発したゲーム作品を出展し、子どもたちをはじめ多くの来場者に楽しく体験してもらったり、福岡ゲームコンテストに4作品をエントリーしました。2024年度は、京都で開催のBitSummitや東京で開催の東京ゲームショーへの出展を目指してゲームを開発しています。



北山祭での出展

paizaランクチャレンジ×OIT

情報科学部では「paizaランクチャレンジ×OIT」というプログラミング学習支援企画を開催しました。この取り組みは、夏季休業期間に自主的な学習を奨励し、優れたプログラミングスキルの習得を目指すことを目的としており、182人の情報科学部生が参加しました。参加した学生らは、8月7日のキックオフから11月30日まで約4か月間、オンラインのプログラミング入門学習コンテンツである「paiza(パイザ)ラーニング」を活用して、プログラミングスキルの向上を図りました。

paizaラーニングでは「プログラミングスキルチェック」が行われ、参加者の技術力を評価。このスキルチェックによって、参加者のスキルが可視化され、学習成果がEからSランクまでの6段階で評価されます。その結果、最高ランクであるSランクに6人、Aランクは8人、Bランクには26人の学生がランクインしました。特にSランクの達成は大変難しく、情報科学部のプログラミング教育の質の高さを示す一例となりました。



上位入賞者

ソーシャル・オープンイノベーションチャレンジ(ソイチャレ)

“ソイチャレ”は、企業や行政等が抱えている様々な課題をアイデアコンテスト(前期)とそれを実装するチャレンジコンテスト(後期)の2部構成で、企業・行政・大学が力を合わせて課題解決を目指す大型プロジェクトです。2023年度は、両コンテスト、各々50チーム、34チームが参加し、昨年度に引き続き、大盛況のうちに終えることができました。集大成のチャレンジコンテストでの最優秀賞は「革新的な次世代技術によるパーソナライズド広告の瞬時展開システム」を試作した知能応用システム研究室と知能無線システム研究室の混成チームであり、通行人に対して、AIがその人の趣味趣向にあった広告を瞬時にサイネージで掲示するもので、北山祭でその有効性を実証しました。



枚方キャンパス北山祭での実証実験の様子

「知的財産学部の紹介」～時代が求める「知的財産人材の育成」～

知的財産学部部长・  
知的財産研究科長 杉浦 淳



「知的財産」は、人間の知恵が生み出す創作「無形の財産」であり、特許、意匠、商標、著作権などが含まれます。斬新な技術、製品デザイン、ブランド、ゲームや音楽、コンテンツなどが分かり易いでしょう。

斬新な技術を社会で活かすためにはどうすれば良いか? 日本のアニメをどうすれば世界に普及できるのか? 素晴らしいファッションで成功を勝ち取るためには? クリエーターの創造を社会に繋げてイノベーションを起こすための「知的財産制度」という強力な“武器”を駆使できる人材が求められています。

本学部では、知的財産を社会で活用するための基礎となる「法学」と「経営学」を徹底的に学び、次いで、学生の希望に応じてテクノロジー、デザイン、芸術作品などの知見を高め、様々な知的財産を社会で活かすことができる専門性に裏付けられた「実践力」を獲得します。

現代社会が求める人材の育成が評価され、毎年、法学分野での全国トップクラスの就職率実績を達成しており、最難関国家資格である弁理士試験の日本最年少合格者を数年来輩出しています。さらに学部の20%を超える学生が知的財産の力を更に高めるために大学院に進学して「知的財産修士(専門職)」を取得しています。

学生の主体的活動と実践的教育がますます活発に!

令和5年度パテントコンテストにおいて  
学部生が2年連続受賞

知的財産学部の三宅ゼミでは、知的財産における実践的教育の一環としてパテントコンテストへ応募しています。本年度は、「冊子ファイル」に関する発明について、学部3回生の久亮輔さん、鈴木智輝さん、松山樹斗さんが優秀賞を受賞することができ、去年度と併せて2年連続受賞を果たすことができました。優秀賞を受賞した学生たちは、これから特許権を取得します。知的財産に携わる貴重な機会を十分に生かして、社会に出たときの経験として役立ててくれることを期待します。

知財ビジネスアイデア学生コンテスト  
近畿経済産業局長賞ほかを受賞

知財学部/大学院では、近畿経済産業局が主催する「知財ビジネスアイデア学生コンテスト」に毎年チャレンジしています。1月27日に開催された今年度のコンテストで知的財産研究科の3チームが各賞に輝きました。

- 近畿経済産業局長賞
- ①観光通知アプリをメインとした旅行者の旅を手助けするプラットフォームビジネス
- 審査委員特別賞
- ②高齢者の見守り防災サービス
- ③～AIを用いて新たな可能性を～アロマがたつぐプラットフォームビジネス



受賞した知財研究科の3チーム

WIPO Show & Tell  
プレゼンテーションコンテストに参加

世界知的所有権機関(WIPO)日本事務所主催のShow & Tellプレゼンテーションコンテストに、学部4年生の伊藤陸さん(吉田ゼミ)が出演し、ファイナリストに選出されました。

このコンテストは、「イノベーション・クリエイションの素晴らしさを、あなたの言葉で」をテーマに発表を行うもので、伊藤さんは医看工芸プロジェクトで取り組む「医療現場におけるデザインによるイノベーション」について発表したところ、104名の応募の中、20名のファイナリストに選ばれました。



Show&Tellプレゼンテーションコンテストファイナリスト

発表動画▶



早期進学制度について

成績優秀者は学部を3年で卒業し、大学院に進学できる制度があります。

学部3年、大学院2年の計5年という短期間で修士号「知的財産修士(専門職)」を取得でき、高度な専門職として活躍する道が開けます。今年度は22人の学生がこの制度で進学しました。

また、大学院を修了し、一定の条件を満たせば弁理士試験の一部が免除されます。

進路の選択肢の一つとして、知的財産専門職大学院への進学を検討されてはいかがでしょうか。